



**ERO X**  
成人向け

本同人誌は  
18歳未満の  
方には販売  
しておりま  
せん。

先輩禁止  
NO LIMITS  
SENIOR HAP



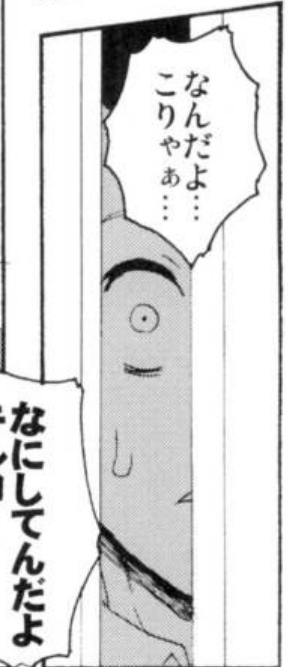
あれは本庁から来た偉いさん方じゃねえか…



キルコ



誰かいるのか？



なんだよ…こりゃあ…

なにしてんだよキルコ！



音無キルコくん…だっけ？キミ、イイ乳してるね！え

は、はいっ…ありがとうございますっ

んーイイネエキミわざわざ流島にまで出向いた甲斐があつたよ

キルコ

キルコ



キヤッ  
あの…もう少し  
お手柔らかに  
お願いします

ほお…この乳輪が  
柔らかくて唇に  
吸い付くようだ



あいつら…



俺だっ  
てねえ  
の触っ  
てねえ



むしゃぶりたくなる  
乳輪ナンバーワン、  
ですよお？  
キルコくうん！

ス…  
スイマセン

は…はい

んんん！  
そうは言うがね  
キルコくうん？

喉奥を突き上げる度に  
巨乳がぶるんぶるん  
揺れおるわい

ほほーっ  
こりや絶景な  
イラマチオ  
ですな

それじゃ  
私のもそろそろ  
しゃぶって  
もらおうかね

ふおっ？

ポロッ

ほらキルクくん  
本庁勤務の  
エリートチンポ  
だよ？

は：はい  
ましたき

おっと  
優秀な遺伝子  
ザーメンだぞ  
良く噛んだぞ  
味わうんだぞ

ふあ  
あい

ポロッ



コイツ、  
外から覗いて  
やがったぜ

クソッ

痛ててて…  
は…離せ!

オイ貴様!  
何をしている?

ア…

ちつくしよー  
あいつら…



何って…  
本社から視察に  
来られた方の  
接待ですよ

は?

キルコおっ!

ハル先輩?

おまえ…  
いつたいこんなとこで  
何やってんだよおお!

新米府警たるもの  
全身全霊を以って  
お客様をおもてなし  
するのは当然のこと  
ですよ!



ほらほら  
チンポが根本まで  
入っていくぞう

だん...っ  
大丈夫です



ハイッ  
もっつと  
してくださーっ

おっほー!  
この新米マンコ  
キモチイーッ



どうですか先輩、  
見えてくれて  
ますか？

私のこの仕事  
っぷりを！

ほら射精すぞ！  
子宮の奥でザーメンを  
飲み干しやがれっ

ああっ射精てるっ  
子宮の奥まで沢山  
エリートザーメン  
注ぎ込まれますっ

まだ射精が  
止まらんっが  
この新米マンコ  
最高だわ

キルコ…

キルコくん、  
エリートチンポは  
まだまだ  
沢山あるぞ





先輩っハル先輩っ  
どうですか？  
これが私の実力です！

私のこの肉体で  
ミッシヨンを見事  
完遂してみせますっ

キルコ…  
おまえ…

びる

びる



どうですか？  
私の自慢のおっぱいは！  
女子力が詰まってるの  
わかりますよね？

違うんだっ  
キルコ…  
俺はオマエを…

びる



安錠巡査も  
辛抱たまたらん  
ようですな

いや…  
これは違…



キルコくん  
許可するので  
彼も抜いて  
あげなさい

了解ですっ  
せ…先輩…  
失礼しますね

キ…  
やめ…  
キルコ…

びる



そんな傭兵スキル  
みたいに  
言うんじゃない!

私のパイズリで  
六十秒持った相手は  
戦場にも  
いなかっただんですよ...  
先輩もイチコロです

たはん



すいやそりゃ  
すっげえや  
気持ちいいよ

コイツの巨乳...  
これほどの  
逸乳だったとは...



アレレレレ!?  
先輩、気持ち良く  
ないですか?

たはん

パイズリ婦警を  
後ろから犯すの  
たまらないねえ  
もう射精そうだよ

いっ  
てっ  
てっ  
てっ

ハル先輩も  
そろそろですか？

てっ  
てっ

てっ  
てっ

てっ  
てっ

てっ  
てっ

てっ  
てっ

キル  
コッ

せう  
射精さっ

キヤッ  
スゴイ勢いっ

わわっ  
先輩の射精  
スゴイ!!!

てっ  
てっ  
てっ

てっ  
てっ  
てっ

てっ  
てっ  
てっ  
てっ  
てっ



先輩：  
私こんな  
にしゃべり  
ました！

ドバドバ

ドバドバ

ドバドバ



馬鹿野郎！  
妊娠でもしたら  
どうするんだ！？

まさかそれも  
俺に責任を取れ、  
とでも言うつもりかよ！



はい！  
ですから私が全力で  
仕事できるのも  
先輩のおかげです

本当にありがとう  
ございます！

コオオオ

ニニ

コオオオ



減棒に次ぐ減棒で  
お金のない先輩の  
ためなんだと

自分から進んで  
俺達の接待役に  
名乗りでたらしい  
じゃないの



まったく  
先輩冥利にな  
つきる話だな

あんな後輩  
羨ましいぜ



流島分署も本庁からの  
株が上がつて署員の  
懐も臨時ボーナスで  
暖まるので  
良いこと尽くめだよな

まさしく  
ウインウイン、  
つてヤツだな



まあ俺達もコレがなきゃ  
こんなどこに来ねえし

この先輩は  
立入禁止です

この先は  
このキルコが  
極秘任務を  
行うのです

成功したら  
少しは先輩も  
楽になれますよ

キルコ…  
俺のために

この…  
大馬鹿野郎…





キルコちゃんはやっぱ戦場では沢山の男を相手にしたの？

ハイッ

戦場的にはそれが女のおける役割ですから

ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ



この人数相手にへばらないとはさすが元傭兵

当然  
れふう

こりや次に視察に来るときは3倍の人数を連れてこないとダメだな！

ズッ  
ズッ  
ズッ

いやはあ  
抜いた抜いた  
キルコちやん  
頑張ったねえん

臨時ボーナスは  
一回につきは  
いくらだっけかな？  
5000円だっけかな？

また来月も来るから  
その時もよろしく頼むよ  
またボーナス弾むからさ

ふあい…  
これからも流れ島分署を  
よろしくお願ひまひゅ

先輩…  
キルコ…  
頑張りましたよ…



それからというものが  
俺たちの関係は上手く  
キルコと俺は新たな戦場  
見つけることができたのだ  
続いている



そうだ…  
キルコ…  
オマエは戦場でこそ  
美しく輝くんだな…

その輝きで  
俺をもっと  
魅せてくれ…  
キルコオ…



著者：雪国エリンギ (みるくポットばい)  
初版：2012/12/31 | 二版：2013/1/12  
印刷：フリーク (株式会社クラビス)

Mail : yoruichi3@hotmail.com  
HP:http://yoruichi3.blog5.fc2.com/  
Twitter : @marongiii



ダメですよ先輩  
コッチは先輩は  
立入禁乳!

この  
エロ同人誌には  
ブッカケ、  
輪姦表現が  
多く含まれています。

きのごポットぱい